認定特定非営利活動法人「うりずん」からの便り

2018.7.20発行

第26号

テーマ：地域の皆様と共に

うりずん通信・テレマカシー

URIZUN

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。

～ 障害と自立について ～

2018年6月9日、東京でこどもの難病シンポジウムが開かれた。基調講演の熊谷（くまがや）晋一郎さんは、小児科医で脳性麻痺の当事者である。電動車いすに乗る熊谷さんの話が始まった。

≪障害はどこに宿るのか≫

小学校の講演でのこと、車いすに乗る男の子が階段の前にいるスライドを出した。「男の子は障害があるため階段の上に行けません。障害はどこに宿るのか？　1か所を指さしてください」と熊谷さんは語りかける。小学生も高学年になると、熊谷さんの姿を見て、空気を読んで階段を指さす。熊谷さんは、「同じ場所を指さしてはいけません」という。次の子は車いすを指し、「キャタピラだったら上にいけるかも」。次の子は恐る恐る男の子の足を指し、「足が治ったら上がれるから」。すると、子どもたちの空気が変わる。どうも無礼講らしいとわかる。次の子は頭をさし、「根性が足りないから」。ある子は、画面の外をさし、「社会制度が悪いから」と。大きく分けると、**男の子の皮膚の内側に障害が宿っている**という考え方と、**皮膚の外側に障害がある**という考え方に分類できる。前者を医学モデル、後者を社会モデルという。

≪医学モデルと社会モデル≫

障害の医学モデルは、治療する、リハビリすること。かつて健常者に近づかなければ、社会の中で生きていけないと思わされ、熊谷さんも1日6時間リハビリを受けたが限界があった。多数派とは異なる体の特徴のことを**インペアメント** *impairment* という。インペアメントを減らすことは至上命題ではない。一方、環境と個人の間に障害が宿っているのが社会モデル。環境は大抵多数派のためにデザインされており、その環境と多数派と異なる体の間に生じるずれのことを**ディスアビリティ** *disability* という。ディスアビリティを減らすことが至上命題なのである。

≪自立とは≫

自立についての話は興味深い。東日本大震災のとき、研究棟の5階にいた熊谷さんは逃げ遅れた。エレベーターが止まっていたからである。気づいた同僚が熊谷さんを抱えて階段から避難することができたが、熊谷さんは、エレベーターにだけ太く依存していた。同僚は、エレベーターだけでなく、階段やロープで降りることもできた。少なくとも同僚はエレベーター、階段、ロープの3つにそれなりの太さで依存していた。私たちは誰も一人で生きていける人はいない。私たちが食べるもの、着るもの、交通機関、すべては誰かのおかげであり、実にさまざまな人やモノに依存している。依存しない自立というのは不可能なのだ。だから、自立とは、多くの人やモノに依存する**マルチ・ディペンデンス** *multi-dependence* ことなのである。例えば、1人の専属ヘルパーしかいなければ、そのヘルパーとの相性が良くなければどうしようもない。でも30人のヘルパーを確保していれば、1人と関係性がまずくても生きていける。それが自立である。

熊谷さんの話を聴くと、みんなちがっていていいと思うことができる。

暑中お見舞い申し上げます
うりずんは、地域の皆様と共にあります
ご支援、いつもありがとうございます

認定特定非営利活動法人うりずん
理事長　髙橋昭彦

サニエル君と一緒に

地域に支えられてⅡ

栃木トヨタ整備株式会社
代表取締役　高 野 一 之 氏

Q　うりずん当初よりご支援くださっていますがうりずんとの出会いはどのようなことでしたか？

A　髙橋理事長がまだひばりクリニック開院前でしたか、私が福祉用具を扱う事業を始めようとしている時に教えていただいたのが出会いです。その後、私は母の介護を４年半ほど行うこととなり、ひばりクリニックにもお世話になりました。

昼は仕事をして夜も十分に眠れずに介護をするという生活をして疲れ切っていた時のこと。髙橋先生に「高野さん、介護はみんなでやるものです」と声をかけていただき、その一言にすごく救われました。人生、行く先はみんな同じだと考えられるようになり、覚悟して生きるようになりました。

Q　栃木トヨタ整備株式会社には若くして社長になられたとのことですが。

A　祖父が始めた整備会社で、２代目の父が48歳で急逝、25歳で急きょ会社に入ることになり、多くの負債もありましたが、30年で返済しました。だからバブルはなかったです。でも小さい時から人のまねはしたくない、楽しく生きるにはどうしようと考えるのが好きだったので、社長になっても整備等の本業以外にも様々なことをやって収益増を図ってきました。

社員に対しては「一社一家の精神」で家族のように考えています。だから会社の経営を支える工夫の他、一生社員が働けるように、無農薬野菜の栽培をして、Café を計画中です。

Q　うりずんへはどのような思いで支援を続けてくださってますか。

A　うりずんの子どもさんそしてその親御さんは日々、大変なのではと思うことが多いです。だから何かできることは協力したいと常に考えています。

そして支える髙橋先生やスタッフの皆さんは健康でいてほしいです。大変なお仕事だからこそ、健康管理に十分に気遣い、盤石の態勢で日々の支援をしてほしいし、そのために協力できることは今後もしたいと思います。介護は皆でやるものだから、困っている人が居たら支えあうのは、私にとって自然なことと思います。

【インタビューを終えて】とにかく魅力的な引出しが多く、パワフル！ 70 代？ とは思えません。継続的なご支援及び励ましのお言葉に心より感謝申し上げます。　（三谷 知子）

■栃木トヨタ整備株式会社
宇都宮市中戸祭町 19

バクバクの会栃木　DVD上映会＆交流会和やかに開催

「風よ吹け！未来はここに !!」

6月10日（日）バクバクの会栃木では医療的ケアなどを必要とするお子様とそのご家族の交流会をバクバクの会本部より会長大塚孝司様、事務局長の折田みどり様をお迎えして実施しました。

当日の参加者は総勢約50名。DVD 上映会の後の交流会は時間が足りないほどで、日々の苦労・疑問などの発言もありましたが、先輩方の工夫などが紹介され、終始和やかな雰囲気でした。「次回の開催を」という声を多くいただき、閉会となりました。

（三谷 知子）

バクバクの会栃木の皆様

DVD 視聴会

うりずん通信テレマカシー発送ボランティア マドンナ 様 長い間ありがとうございました

2004年７月15日手作りで始めたひばりクリニック通信。発刊当初より、14年にわたり、宛名書きや発送の業務をお手伝いいただいた、米内美代様、金子敏子様。４月の発送をもって、ボランティア活動を終了されることになりました。わずか数百通から始まり、現在は1400通の作業。年に４回お手伝いいただけるお二人の存在は本当に心強く思っておりました。お元気で今後もご活動されますことをお祈り申し上げます。

長年の活動に対し、厚く御礼申し上げます。

（髙橋 昭彦）

君が残す足跡を波がどんどん消していく
私はそれを目印にして一歩後ろを歩いている

「夜空見上げればいつだって
君に教えてもらった星座を
探してしまう自分がいるんだ」

言葉に隠した恋のサインは
瞳に映った流星と共に
頬を伝って流れていった

星明かり

KOMAY

うりずん日記

楽しいことといっぱいの巻

介護士　宇賀神智子

ウッドデッキでリゾート気分▶

お天気のいい日は、ぽかぽか陽気に誘われてウッドデッキで朝の会や芝生の上でパラバルーン、お花見やお散歩など屋外の活動が増えました。また、ご近所のいちご農家の池田様のご厚意でいちご狩りをさせていただき、採れたていちごの甘い香りと味を十分に楽しむことができました。

いちご狩り

採りたての苺でジュース作り

▼お庭でパラバルーン

音楽療法

室内の活動では月に1回、音楽療法士さんが訪問してくださり、音楽療法を行ってくださいます。耳元で鳴る音や音楽、不思議な手触り、やさしい歌声に子どもたちはリラックスした様子がみられました。

また㈱サニクリーンの皆様は、ゆるキャラ「サニエル君」と共に楽しい時間を演出してくださいました。うりずんはいつも子どもたちの活動や陰で支えてくださる多くのボランティアさんに助けていただいています。

日中一時支援事業

●平成30年4月～6月のご利用状況　（人）

4月	5月	6月	合 計
97	83	100	280

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…… 54名（6月30日現在）

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 19名（6月30日現在）

移動支援事業

●現在の登録状況…… 15名（6月30日現在）

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成30年4月～6月のご利用状況　（人）

	4月	5月	6月	合 計
児童発達支援	72	68	67	207
放課後等デイサービス	87	116	107	310

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況（6月30日現在）
＊ 児童発達支援 …… 10名
＊ 放課後等デイサービス …… 19名

居宅訪問型保育事業

●平成30年4月～6月のご利用状況　（人）

4月	5月	6月	合 計
17	18	21	56

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況　1名（6月30日現在）

見学・ボランティア等ご来所者数

●平成30年4月～6月のご来所状況　（人）

	4月	5月	6月	合 計
見　学　者	20	34	92	114
ボランティア	10	21	22	53
計	30	55	114	167

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内　活動報告」をご参照ください。

うりずんの仲間たち

名前：井上　智貴さん
学年・年齢：23 歳
好きなこと・好きなヒーロー：
アニメを観ること・スパイダーマン
嫌いなこと：動物と触れ合う
うりずんてどんなところ？：
外出のきっかけをくれたところ
メッセージ：
うりずんで日中一時を利用し始めた頃は不安でした。僕は小さい子達と触れ合うことが好きなので、会うことを楽しみに毎月通っています。これからもよろしくお願いします。

ご家族に伺いました♪

名前：西脇　颯汰くん（そうちゃん）
学年・年齢：年長・5 歳
好きなこと：アンパンマン、ぬいぐるみ、メリー、ピアノのおもちゃ、お風呂
嫌いなこと：歯みがき、散髪（歯ぎしりをしてイヤイヤアピール）
うりずんてどんなところ？：颯汰はもちろん、弟、妹も、私達親も大好きなところ。スタッフの皆さんの笑顔に、私達家族も元気をもらっています。
メッセージ：
病気がわかってから、何度も入退院を繰り返し、やっと昨年末にうりずんを利用できるまで落ち着いてきました。颯汰にたくさんのお友達を作ってあげたいと思っています。どうぞ、みなさんよろしくお願いいたします。

お星さまになったお友達

2018年3月、小田幸輝くんが天に召されました。享年3歳でした。日中一時支援には3回のご利用、入浴支援は始まったばかりでした。

3歳には思えないほど、どっしりと構えた貫禄と、存在感がなんとも可愛らしく、スタッフもお友達もみんな、幸輝さんのことが大好きでした。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

うりずんは、みなさまのご支援に支えられています！

◆平成 26 年度決算報告

皆様からのご支援（賛助会費、寄付）のおかげで、平成 29 年度も何とか黒字を確保することができました。心より御礼申し上げます。（詳細は別表をご覧ください）

一方､総収入から寄付金等を除いた「事業収入（行政からの介護事業給付金等）」のみでは赤字となっていますが、これは、利用者へ安心と安全を提供するためには「手厚い人員配置が欠かせない」と考えるうりずんの支援方針に対して、既存の給付制度が未だ不十分、という構造的な課題と言えます。また、うりずんでは制度外であっても、緊急、且つ絶対必要と考えられる支援に関しては、無償か実費のみでお引き受けしています。

うりずんが活動を続けていくためには、皆様のご支援が必要です。共に、障がいがあってもなくても共に助け合える社会の実現を目指していきましょう。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

（我妻英司・うりずん事務局長）

※昨年度は、延べ 828 名の皆様から 10,570,016 円のご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

うりずん平成 29 年度決算報告

経常収入	（総収入額）	（事業費のみ）
事業収入	81,272,969	81,272,969
助成金	5,971,842	0
賛助会費・寄付金	10,570,016	0
その他	863,873	0
合　計	98,678,700	81,272,969
経常支出		
事業費	93,358,758	93,358,758
（うち人件費）	59,940,950	59,940,950
管理費	2,681,129	2,681,129
合　計	96,039,887	96,039,887
収支差額	2,638,813	-14,766,918

（寄付がないと赤字に……）

7月6日～8日 写真＆作品展開催

682 の方がご来場！

7月6日(金) 7日(土) 8日(日) 宇都宮市南図書館ギャラリーにてうりずん「写真＆作品展　～えがおがいっぱい～」を開催いたしました。ご来場者は3日間合わせて 682 名でした。

昨年、写真家廣田広子様に撮影していただいた写真と日頃の活動や行事の写真を合わせて約 100 点を展示したほか、事業説明と日頃の活動で制作した作品も事業ごとに展示し、見ていただきました。

図書館帰りや打ち合わせで来館された方、プレイルームをご利用のご家族連れなど、初めて重い障がいのある子どもさんの様子を知り、とても勉強になり、また素敵な笑顔に会えて優しい気持ちになれましたと話してくださいました。

ご来場の皆様に、心より感謝申し上げるとともに、また、いつかどこかでうりずんの子どもたちの素敵なえがおに会いにいらしてください。（三谷知子）

みんなで写真＆作品展を見に行きました

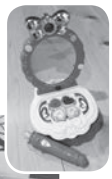
ご寄贈いただきました。

多くの方々から寄贈品をいただきました。
ご支援いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

大野様より
ハンモック

◀中田さまより車いす

山口美月様
よりおもちゃ



大谷さまより楽器・
絵本・フラフープ▶

▲髙﨑様より
プラレール等
乗り物のおもちゃ

千葉様より DVD

※紙面の都合により、すべての寄贈品を掲載できず、申し訳ございません。

ご寄贈のお願い

皆様のお手元にお譲りいただけるものがございましたら、ご寄贈いただけますと活動に広がりが出ます。よろしくお願いいたします。

＊遊びや活動で使用できる物品＊
例：クッション積み木・室内用遊具

ご寄贈いただける方はうりずんまでご連絡ください。尚、ご連絡が多い場合、収納スペースの関係ですべてのものを受け取ることができない可能性がありますことも、予めご了承いただけますと幸いです。

スタッフ募集　うりずんでは、職員（常勤・非常勤）を募集しています！

<募集職種>
看護師・介護福祉士・ヘルパー・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・保育士・相談支援専門員等。（相談支援専門員は障がい支援分野での相談支援業務経験者のみ）

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか！

子ども達の笑顔に癒される毎日です！ 私たちと一緒に笑顔いっぱいのうりずんを作りませんか？

事業内容
医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。
詳細はうりずんまでお問い合わせください。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

ボランティアも大募集しています！

連絡先　☎ 028-601-7733（日・祝祭日はお休みです）

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援してくださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年４回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで 15 万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口１万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は９月中旬までに NPO 法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを
KEEPCARRIÊRE
キープキャリエール

NPO法人うりずん寄付者名簿（敬称略）　平成 30 年 4 月1日～平成 30 年 6 月30 日（到着分）

ご寄付　2,665,769 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者　延べ 151 名（うち匿名希望 30 名）

栃木県
宇都宮市　秋野　毅
阿久津敦子
阿久津弘三
荒井　広美
医）福田こどもクリニック
石川　恵子
入江　政子
上田由美子
臼井　佳子
日本聖公会宇都宮聖ヨハネ教会
宇都宮 90 結ロータリー衛星クラブ
近江卯女子
大塚　啓子
神谷　賢志
瓦井　健一
瓦井　尊
菜野　出世
小荷田忠幸
小堀　徹
宇都宮市　駒場　哲子
近藤　貴子
斎藤　公則
三條　久
三條　安子
清水　康子
清水　陽子
下泉　秀夫
白井　久子
白井　誠
白石　洋子
助川　勉
須田　啓一
関根　直久
五月女浩之
大門　亘
髙﨑　至子
髙松　祐一
武井　大
立入　倶代
宇都宮市　長　重光
塚田　貴子
塚本　明子
床井　忠夫
奈良クニエ
野呂　和子
橋本　紀子
橋本　正行
羽石　洋子
半田　孝
半田としこ
ピノキオの会
福田　勤
黛　久美子
麦倉　敬亮
武藤　高茂
村井　邦彦
村井佐代子
村田　茜
森田　直子
宇都宮市　山中　節子
横松　晃
渡邊恵美子
渡邊力ヨ子
日光市　大久保　隆
大嶋　洋子
加藤　浩治
木村内科医院
鈴木　法子
手塚　和江
芳賀マサ子
畠山　由美
星　ゆき子
矢野　清子
吉新　春久
さくら市　加藤　幸子
加藤　朋子
君嶋　福芳
関　ヨシ子
大田原市　渡邊　学
那須塩原市　日下部　慎
髙根澤　孝
真岡市　菊池　浩史
趙　達来
増田　卓哉
村上　八郎
下野市　村尾　捷利
小山市　大山　千加
栗本　孝雄
栃木市　岡泉ゆみ子
下野市　小島　好子
高根沢町　飯山　啓子
佐藤　正行
宮澤　保春
壬生町　米内　美代

茨城県
日立市　佐藤　美恵

群馬県
高崎市　松島　宏
前橋市　岡本　峰子

埼玉県
川口市　齋藤　喜作
髙橋　潤
入間市　山口　礼子
白岡町　福田　英二

千葉県
千葉市　櫻井　開之
松下やえ子
浦安市
ヴィセンテ　伊藤美由紀
印西市
ウィングヒルチャペル

東京都
千代田区　柳田　巌
葛飾区　木戸　恵子
江東区　堀田　聰子
港区　酒井三貴子
渋谷区　市川　洌
新宿区　敷田　牧子
世田谷区　雨宮由紀枝
世田谷区　上原　靖之
大瀧　潮
中野区　塩田美津子
板橋区　山岸志恵子
東大和市　大塚　孝司
府中市　篠原　智子
立川市　宮田　章子

神奈川県
横浜市　小坂　仁
永田　幸雄
牧野カツコ
藤沢市　平元　詢二
吉原　美貴
横須賀市　荒井　泰夫
㈲ヒロ薬局

石川県
金沢市　上瀧　大

滋賀県
大津市　大屋津多江

大阪府
池田市　髙橋　昭夫

奈良県
橿原市　加藤　久和

和歌山県
和歌山市　土井　康晴

愛媛県
松山市　窪田　静

福岡県
久留米市　中原　京子

熊本県
熊本市　岡田　誠治

■ 個人賛助会員　（総数 895 名）中、144 名の方が入会・更新くださいました（うち匿名 24 名）

栃木県
宇都宮市　阿久津弘三
生野　裕子
池本喜代正
石川　恵子
植木　茂
上田由美子
臼井　佳子
岡部　昇子
金子　英紀
鴨志田好子
川村由美子
日下部　実
小堀　徹
近藤　貴子
櫻井　則子
三條　久
三條　安子
清水　康子
宇都宮市　下泉　秀夫
白井　久子
白石　誠
白石　洋子
須田　啓一
五月女浩之
大門　亘
高木登茂子
髙野　博子
髙松　祐一
武井　大
多門　孝
長　重光
塚田　貴子
塚田　典功
塚本　明子
床井　匡子
戸村　仁美
走出　政視
宇都宮市　羽石　洋子
橋本　正行
半田　孝
半田　久江
比企　洋子
藤岡　浩美
船瀬　安子
黛　久美子
増子　孝徳
三品　朋子
武藤　高茂
村井　邦彦
村井佐代子
村田　弘子
村田　隆一
山越　篤子
山中　節子
横松　晃
米内山歌織
宇都宮市　渡邊力ヨ子
渡辺　照美
日光市　阿部　博
奥村　久雄
小貫美砂恵
鈴木　法子
須佐　佳子
手塚　和江
芳賀マサ子
畠山　由美
星　ゆき子
吉新　春久
さくら市　加藤　幸子
加藤　朋子
君嶋　福芳
関　ヨシ子
那須塩原市　日下部　慎
早乙女正次
那須烏山市　加瀬　元彦
真岡市　増田　卓哉
下野市　粥見　美夏
小山市　栗本　孝雄
佐野　光司
野澤　裕
栃木市　大澤　光司
川嶋　陽子
佐野市　小川　春代
足利市　椎原　弘章
上三川町　入江　成子
高根沢町　佐藤　正行
那珂川町　久保寺美智男
市貝町　國井　義慧
壬生町　種市ひろみ
前原　操
米内　美代

宮城県
仙台市　成田由香里
大崎市　大石　春美

茨城県
日立市　佐藤　美恵
古河市　渡辺　壮一
結城市　渡邊　勇

埼玉県
越谷市　豊田三枝子
入間市　山口　礼子
白岡町　福田　英二

千葉県
市川市　金屋　友子
東金市　髙橋　淳子

東京都
板橋区　櫻井　敏子
山岸志恵子
葛飾区　木戸　恵子
港区　酒井三貴子
杉並区　継　仁
千代田区　柳田　巌
台東区　青木　大祐
中野区　相澤　裕子
北区　篠崎とし子
東大和市　大塚　孝司
下川　和洋

八王子市
八王子市　大村　茂
国分寺市　広瀬　文子
府中市　篠原　智子
立川市　宮田　章子

神奈川県
横浜市　小坂　仁
牧野カツコ
藤沢市　菅原　由美
平元　詢二
吉原　美貴
横須賀市　荒井　泰夫

新潟県
南魚沼市　内納　静子

滋賀県
大津市　小谷　彌生
大津市　大屋津多江

奈良県
橿原市　加藤　久和

兵庫県
神戸市　泉　和秀
伊丹市　李国本修慈

和歌山県
和歌山市　土井　康晴

愛媛県
松山市　窪田　静

長崎県
時津町　下村千枝子

宮崎県
日南市　池田　輔昭
高千穂町　佐藤　多美

熊本県
熊本市　磯部　雅子

■ 団体賛助会員　（総数 115 団体）中、16 団体（匿名 1 団体）が入会・更新くださいました。

栃木県
宇都宮市　社会福祉法人晃丘会
指定障害者支援施設ひばり
社会福祉法人晃丘会　おおるりの森
社会福祉法人晃丘会　シャトーおおるり
有限会社アーバンエルシー
宇都宮市　遠藤小児科医院
お食事処うおえい
ユー福祉タクシー
日光市　NPO 法人　和音
小山市　㈱フレンド
よつ葉生活協同組合
塩谷町　植木医院

宮城県
大崎市　医療法人心の郷　穂波の郷クリニック

群馬県
沼田市　医療法人大誠会　内田病院

東京都
中野区　㈱ひつじ企画

山梨県
昭和町　医療法人健輝会　げんきキッズクリニック

愛媛県
松山市　医療法人 いとう小児科

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助等は限られており、うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合
個人年会費（ 3,000 円）
団体年会費（10,000 円）　のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】
振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。
（誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます）

<ゆうちょ銀行からのお振込み>
口座番号：00110-4-441471
口座名：特定非営利活動法人うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>
○一九店（ゼロイチキュウ店）　当座：0441471

【オンライン寄付】
うりずんのホームページ（http://www.npourizn.org/）からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。（ビザかマスターカードに限ります）

【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます！】
「うりずん」は「認定NPO 法人」のため、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。（手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください）

今年も動物園に大集合!!

第5回 Dream Night at The Zoo

6月2日(土) 快晴、第5回 Dream Night at The Zoo がうりずんのご利用者ご家族とともに、大学病院より小児がんと闘うお子様とそのご家族も参加され開催されました。

夕暮れ時、夜行性の動物たちが活発になりゴォ～と声を上げ、柵をガンガン揺らす宇都宮動物園。今年は約170 名の方々が参加されました。普段とは違う動物園の様子に驚いたり、可愛い動物たちと触れ合って癒されたり、皆さん思い思いに楽しまれていました。

毎年恒例の宇都宮動物園特製カレーと宇味家さんの餃子も、美味しくいただき大満足！ ワンワンショーや着ぐるみダンスに加えて、紙芝居や手遊びも盛り上がりました♪ 極めつけの打ち上げ花火は迫力満点で大興奮でした！ 希望者限定のナイトツアーも、約60 名の方が参加され、キリンやゾウのお部屋や、活発に動くラッコやライオンなど、普段見られない夜の動物園を体験し、大人もワクワクドキドキ。ある参加者さんからは「おさるのジョージの世界だ～」といった声も聞かれました。

開催してくださった宇都宮動物園のスタッフの皆様、警備や保育などでイベントを盛り上げて下さった実行委員、ボランティアの皆様のお力で、今年も参加したお子様やご家族の笑顔溢れるステキな時間になりましたこと、心より感謝申し上げます。(栗原 美沙)

研修会のお知らせ

※詳しくはうりずんのHPをご覧下さい

①第2回 小児在宅医療に関わる多職種研修会
8月5日(日) 10：00～16：00
於：栃木県庁　東館4階講堂

②喀痰吸引等第三号研修
8月25日(土) 26日(日) 9：30～16：30
於：NPO 法人 うりずん

③家族支援に関する交流会及び公開講座
10月6日(土) 14：00～16：00 (ご家族向け)
7日(日) 10：00～13：00 (一般公開)
於：パルティ　とちぎ男女共同参画センター

④第3回 小児在宅医療に関わる多職種研修会
10月28日(日) 10：00～16：00
於：那須赤十字病院マイタウンホール

【随時受付の事業として…】
⑤医師向け訪問診療同行研修
⑥医師等を対象とした小児在宅医療に関する相談支援事業
※①③④⑤⑥は、栃木県小児在宅医療体制構築事業

第6回 Tiny ファミリーコンサート

2018年10月20日(土) 13：30 開場　14：00 開演
会　場：宇都宮短期大学長坂キャンパス須賀友正記念ホール
出　演：ふーちん (ドラム＆ピアニカ) 横山知子 (サックス)
参加費：無料

第3回 ふれあいまつり IN うりずん

今年も祭りの季節が近づいてきました!! 君も一緒に盛り上がろう!!

2018年9月8日(土) 11：30～15：00
会　場：うりずん　館内及び芝生
テーマ：「きみといっしょにワクワク体験！」
内　容：舞台発表 (吹奏楽やダンス等)・館内体験 (フェイスペイント・うちわ作り等)・模擬店 (焼きそば・綿あめ等)
※日本財団トゥースフェアリー支援事業

編集後記

暑い夏がやってきました。
今回の通信も 笑顔あふれるものになったと思います。
子ども達の笑顔に 元気をもらい この暑い夏を乗り切りたいと思います。
今後とも 変わらぬ ご支援をよろしく お願いいたします。

大森 美樹

URIZUN
うりずん通信・テレマカシー
第 26 号　2018年7月20日発行
http://www.npourizn.org/

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116　栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL：028-601-7733㈹　FAX：028-665-7744㈹
Mail：urizn@hibari-clinic.com
《デザイン・印刷》 デザインスタジオ　アクセス